

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 8 月 17 日 (2006.8.17)

【公開番号】特開 2005-317746 (P2005-317746A)

【公開日】平成 17 年 11 月 10 日 (2005.11.10)

【年通号数】公開・登録公報 2005-044

【出願番号】特願 2004-133535 (P2004-133535)

【国際特許分類】

**H 0 5 K      7/20      (2006.01)**

**H 0 1 L      23/40      (2006.01)**

**H 0 1 L      23/473      (2006.01)**

**G 0 6 F      1/20      (2006.01)**

【F I】

H 0 5 K      7/20      E

H 0 5 K      7/20      M

H 0 1 L      23/40      C

H 0 1 L      23/46      Z

G 0 6 F      1/00      3 6 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 29 日 (2006.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発熱体に熱的に接続される受熱面を具備し、

上記受熱面は、上記発熱体と対向する領域を示すガイドを有していることを特徴とする受熱装置。

【請求項 2】

上記発熱体は、上記受熱面に熱接続されるとともに複数の角部を有する熱接続面を備え

、  
上記ガイドは、上記熱接続面の上記角部と対向する複数の表示部を有することを特徴とする請求項 1 に記載の受熱装置。

【請求項 3】

発熱体に熱的に接続される受熱面を具備し、

上記受熱面は、上記発熱体の中央部と対向するガイドを有していることを特徴とする受熱装置。

【請求項 4】

発熱体に熱的に接続される受熱面を具備し、

上記受熱面は、上記発熱体と対向する領域を示す第 1 のガイドと、上記領域の中央部に位置する第 2 のガイドとを有していることを特徴とする受熱装置。

【請求項 5】

上記発熱体は、上記受熱面に熱接続されるとともに複数の角部を有する熱接続面を備え

、  
上記第 1 のガイドは、上記熱接続面の上記角部と対向する複数の表示部を有することを特徴とする請求項 4 に記載の受熱装置。

**【請求項 6】**

発熱体に熱的に接続される受熱面と、この受熱面と上記発熱体との間に介在される熱伝達部材と、を具備し、

上記受熱面は、上記熱伝達部材が設けられる領域を示すガイドを有していることを特徴とする受熱装置。

**【請求項 7】**

発熱体を有する筐体と、

上記発熱体に熱的に接続される受熱面を有する受熱部と、

上記受熱部に伝熱された熱を放出する放熱部と、を具備し、

上記受熱部は、上記発熱体に熱的に接続される上記受熱面を備え、

上記受熱面は、上記発熱体と対向する領域を示すガイドを有していることを特徴とする電子機器。

**【請求項 8】**

上記発熱体は、上記受熱面に熱接続されるとともに複数の角部を有する熱接続面を備え、

、

上記ガイドは、上記熱接続面の上記角部と対向する複数の表示部を有することを特徴とする請求項 7 に記載の電子機器。

**【請求項 9】**

発熱体を有する筐体と、

放熱部と、

上記放熱部に熱的に接続されるとともに冷媒が循環する循環経路と、

上記発熱体に熱的に接続される受熱部およびポンプ室を有するハウジングと、上記ポンプ室内に設けられたインペラと、上記インペラを回転させるモータとを有するとともに、上記循環経路に上記冷媒を送り出すポンプと、を具備し、

上記受熱部は、上記発熱体に熱的に接続される受熱面を備え、

上記受熱面は、上記発熱体の中央部と対向するガイドを有していることを特徴とする電子機器。

**【請求項 10】**

発熱体を有する筐体と、

放熱部と、

上記放熱部に熱的に接続されるとともに冷媒が循環する循環経路と、

上記発熱体に熱的に接続される受熱部およびポンプ室を有するハウジングと、上記ポンプ室内に設けられたインペラと、上記インペラを回転させるモータとを有し、上記循環経路に上記冷媒を送り出すポンプと、を具備し、

上記受熱部は、上記発熱体に熱的に接続される受熱面を備え、

上記受熱面は、上記発熱体と対向する領域を示す第 1 のガイドと、上記領域の中央部に位置する第 2 のガイドとを有していることを特徴とする電子機器。

**【請求項 11】**

上記発熱体は、上記受熱面に熱接続されるとともに複数の角部を有する熱接続面を備え、

、

上記第 1 のガイドは、上記熱接続面の上記角部と対向する複数の表示部を有することを特徴とする請求項 10 に記載の電子機器。

**【請求項 12】**

発熱体を有する筐体と、

放熱部と、

上記放熱部に熱的に接続されるとともに冷媒が循環する循環経路と、

上記発熱体に熱的に接続される受熱部およびポンプ室を有するハウジングと、上記ポンプ室内に設けられたインペラと、上記インペラを回転させるモータとを有し、上記循環経路に上記冷媒を送り出すポンプと、を具備し、

上記受熱部は、上記発熱体に熱的に接続される受熱面と、この受熱面と上記発熱体との

間に介在される熱伝達部材とを備え、

上記受熱面は、上記熱伝達部材が設けられる領域を示すガイドを有していることを特徴とする電子機器。